

ベガルタ仙台の経済効果について

1 概要

ベガルタ仙台・市民後援会が実施したアンケート調査^{※1}やベガルタ仙台からのヒアリングをもとに、2015シーズンのベガルタ仙台J1リーグホームゲーム（ヤマザキナビスコカップ3試合を含む）の開催が宮城県内にもたらした経済効果^{※2}を推計した。

推計に当たっては、観客動員実績をもとに一試合当たりの観客数を13,752人とし、ホームゲーム開催時の観客消費による経済効果を宮城県産業連関表^{※3}を用いて算定した。

推計の結果、ゲーム開催による観客の入場料、交通費、飲食費やグッズ購入等による直接効果が約14億円、直接効果から生じる各産業への波及効果（1次、2次）が約8億円と推計され、合わせて約22億円の経済効果が見込まれる。2014シーズンの経済効果を上回った要因としては、観客一人あたりの消費額の増加等が考えられる。

2 推計結果

| 区 分 | | 2015 シーズン | 2014 シーズン | 増減（増減率） |
|-------------|-------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------|
| 前提条件 | 試合数 | 20 試合 | 20 試合 | — |
| | 年間観客数 | 275,040 人 | 280,591 人 | ▲5,551 人(▲2.0%) |
| | 一試合平均観客数 | 13,752 人 | 14,030 人 | ▲278 人(▲2.0%) |
| | 観客一人当たりの消費額（日帰り客） | 4,865 円 | 4,654 円 | 211 円(4.5%) |
| 経済波及効果 A+B | | 22 億円 一試合当たり 1.1 億円 | 21 億円 一試合当たり 1.1 億円 | 1 億円(4.8%) |
| 直接効果 A | | 14 億円 | 13 億円 | 1 億円(7.7%) |
| 1次・2次波及効果 B | | 8 億円 | 8 億円 | — |
| 誘発される雇用者数 | | 203 人 | 202 人 | 1 人(0.5%) |

3 その他の経済効果

ホームゲーム開催による経済効果以外にも、以下をはじめとする各種効果が見込まれる。

①シティセールス効果

テレビや新聞などマスメディアを通じ地域の知名度が向上

②クラブ運営による消費効果

ベガルタ仙台レディースの興行やホームゲーム開催時以外の事業活動（物販、広告など）による消費効果

③ビジター（対戦）クラブや取材メディアによる消費効果

来県するビジタークラブの選手や帯同スタッフ、取材メディアの飲食や宿泊などによる消費効果

④選手等の居住による消費効果

選手等が、県内に居住することによる消費効果

- ※1 平成27年9月19日(土)のホームゲーム(対湘南ベルマーレ戦)において、観客一人当たりの消費額、年齢層、居住地、交通手段等を調査。有効回答は369件。
- ※2 ゲーム開催による観客の消費(直接効果)は、飲食やグッズなどの原材料の供給を通じて他の産業の生産にも波及する(第一次効果)。また、直接効果と第一次効果によって生み出された雇用者所得が消費に回ることにより、さらに生産を誘発する(第二次効果)。これらを合計したものが経済効果。
また、こうした経済効果により、多くの雇用が維持されているものと考えられる(誘発される雇用者数)。いずれも計算モデルに基づく推計値である。
- ※3 産業連関表は、産業相互間及び産業・最終消費者間の取引を一覧表にまとめたもので、その表から導き出される係数を用いて、経済効果を分析することが可能。なお、平成17年の産業連関表が最新である。

(参考) 経済効果の年次推移

| 区 分 | | 2015 シーズン | 2014 シーズン | 2013 シーズン | 2012 シーズン | 2011 シーズン |
|-------------|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 前提条件 | 試合数 | 20 試合 | 20 試合 | 21 試合 | 21 試合 | 19 試合 |
| | 年間観客数 | 275,040 人 | 280,591 人 | 294,222 人 | 316,812 人 | 283,943 人 |
| | 一試合平均観客数 | 13,752 人 | 14,030 人 | 14,011 人 | 15,086 人 | 14,944 人 |
| | 観客一人当たりの消費額(日帰り客) | 4,865 円 | 4,654 円 | 4,612 円 | 4,704 円 | 4,921 円 |
| 経済波及効果 A+B | | 22 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕 | 21 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕 | 23 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕 | 25 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕 | 23 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕 |
| 直接効果 A | | 14 億円 | 13 億円 | 14 億円 | 15 億円 | 14 億円 |
| 1次・2次波及効果 B | | 8 億円 | 8 億円 | 9 億円 | 10 億円 | 9 億円 |
| 誘発される雇用者数 | | 203 人 | 202 人 | 214 人 | 237 人 | 215 人 |

| 区 分 | | 2010 シーズン | 2009 シーズン | 2008 シーズン | 2007 シーズン | 2006 シーズン |
|-------------|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 前提条件 | 試合数 | 21 試合 | 25 試合 | 22 試合 | 24 試合 | 24 試合 |
| | 年間観客数 | 330,287 人 | 328,001 人 | 314,653 人 | 352,432 人 | 346,868 人 |
| | 一試合平均観客数 | 15,728 人 | 13,120 人 | 14,302 人 | 14,685 人 | 14,453 人 |
| | 観客一人当たりの消費額(日帰り客) | 4,671 円 | 4,039 円 | 4,284 円 | 4,543 円 | 4,469 円 |
| 経済波及効果 A+B | | 25 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕 | 23 億円 〔一試合当たり 0.9 億円〕 | 23 億円 〔一試合当たり 1.0 億円〕 | 27 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕 | 26 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕 |
| 直接効果 A | | 16 億円 | 14 億円 | 13 億円 | 16 億円 | 16 億円 |
| 1次・2次波及効果 B | | 9 億円 | 9 億円 | 10 億円 | 11 億円 | 10 億円 |
| 誘発される雇用者数 | | 236 人 | 211 人 | 205 人 | 243 人 | 236 人 |